

V-600シリーズ新製品

今までに無い検査ユニットを開発

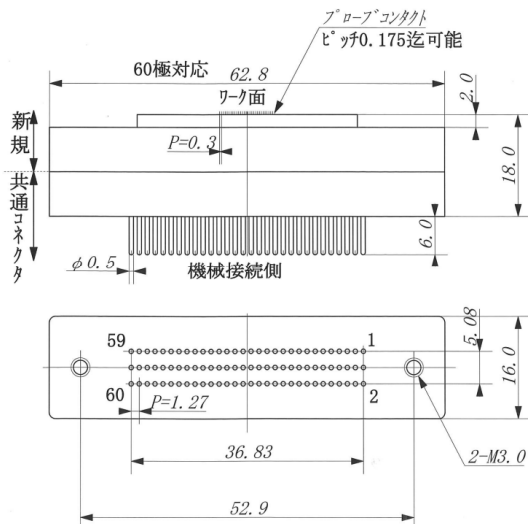
PATENT

- ①接触接点技術
- ②インターポーザ技術

現状のプローブユニットは、ケーブルを使用して検査機に接続していますが、今回の開発品はケーブルレス化したことにより使用中に於けるケーブルの断線等が全く皆無となり更には製品がコンパクトになり、取り扱いが容易になりました。

特長

- ・従来品と比べ小型でコンパクトで取り扱いが簡単で生産性向上を実現します。
- ・使用を想定した設計で検査ユニット接続側は、検査ユニットの接続端子にコネクタを接続・またハンダ付け更には、プリント基板にも接続できる。
- ・配線は検査ユニット内で完全に接続されているため不具合が発生する要素が皆無である。新規製作の部分は、ワーク部で機械側の接続部分はワーク極数が変わっても共用部品で対応している。
- ・ワーク面ピッチより機械側ピッチが広いため(p=1.27)接続が簡単である。
インターポーザシステム構造(PAT)

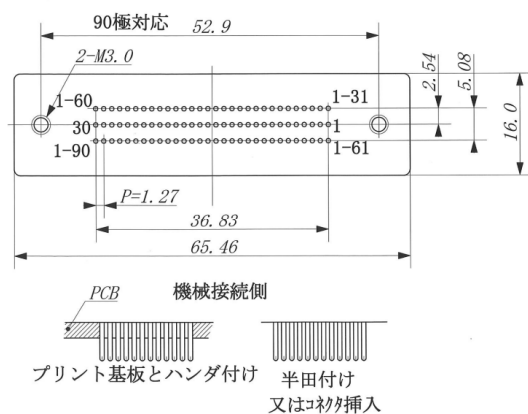


ワーク側ピッチ=0.3mm



検査機側ピッチ=1.27mm

V600プローブユニット製品サンプル



ワーク側プローブユニット

インターポーザ

検査機側端子ユニット

ワーク側プローブユニットとインターポーザ及び、検査機側端子ユニットは分割可能

東洋電子技研株式会社 YSエレクトロニクス株式会社

〒270-0031 千葉県松戸市横須賀1-27-9 TEL 047-346-1201 FAX 047-345-3105
 URL <http://www.teeys.co.jp> E-mail: tee1201@teeys.co.jp